

愛知県立芸術大学 音楽学部(教養教育等) 専任教員 公募要項

1. 職 名 音楽学部(教養教育等) 准教授または講師
2. 募集人数 1名
3. 担当科目 (1) 学部開設科目:「イタリア語」(初級・中級・上級の設定)、自らの専門領域に関する講義科目
(2) 大学院開設科目:原典研究(イタリア語)
※上記(1)は音楽と美術の学生向け科目、(1)に加えて自由研究ゼミナールのコーディネイトと担当が可能
※上記(2)は歌劇や文学などの原典を主として扱う原則イタリア語中級既習者対象の科目
4. 応募資格 (1) 主たる教育・研究分野をイタリア語関連の領域とする者、イタリア語圏を中心とするヨーロッパの思想・文化・歴史・文学・社会・美術・音楽などに通じた者が望ましい
(2) 博士の学位、もしくはこれと同等の研究業績を有する者
(3) 本学の国際交流や、イタリアの言語文化に関わる諸事業に関わる者
(4) 日本語を母国語としない者は、日本語能力試験1級相当の日本語運用力を有する者
(5) 原則として、就業時に愛知県またはその周辺に居住し、通勤可能な者
5. 採用予定日 令和7年4月1日(火)
6. 応募期限 令和6年7月17日(水) 必着
7. 提出書類 (1) 履歴書:写真貼付。E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい。
(2) 自己推薦書:自らの研究活動、これまでの担当科目とその授業展開について、芸術大学における教育の抱負、その他。A4用紙2枚程度で書式は自由。文末に自筆で署名して下さい。
(3) 教育・研究業績一覧:教育機関・学会・社会における活動等を含む。各研究業績には200字程度の要約を付け、査読の有無を明示すること。様式は自由。
(4) (3)に関する資料:著書または論文等(抜き刷りまたはコピー可)、5点以内。それぞれに400字程度の要約を付すこと。
(5) 第一次審査結果通知用封筒:返送先を明記し84円切手を貼付した長3封筒。
※(1)については、様式を以下の本学ウェブサイトからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。著書、論文等以外は日本語で記載すること。
8. 選考方法 第一次審査(書類選考)で選考された候補者には、第二次審査(模擬授業を含む面接)を実施します。第一次審査(書類選考)の選考結果については、令和6年8月末~9月初旬にご連絡します。第二次審査は令和6年9月末~10月初旬を予定しております。なお第二次審査に要する交通費等は、応募者の自己負担とさせていただきます。
9. 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114 愛知県立芸術大学 芸大総務課
※封筒の表に「音楽学部教員(イタリア語)応募書類」と朱書きの上、配達記録が残る方法で送付して下さい。
※応募書類は原則として返却しませんが、返却ご希望の方は、必要額の切手を貼付した返送用封筒、もしくは返送先を記入した着払い伝票を同封して下さい。

10. 労働条件・待遇
- (1) 雇用形態： 正規教員（任期なし、定年 65 歳）
試用期間 6 か月間（労働条件は本採用と同様）
 - (2) 就業場所： 愛知県立芸術大学（愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114）
 - (3) 勤務時間： 専門業務型裁量労働制
(みなし勤務時間：1 日 7 時間 45 分、週 38 時間 45 分)
 - (4) 休日： 土日、祝日、年末年始（入試業務等により休日勤務を命ずることがある）
 - (5) 概算年収： [准教授] 500 万円～800 万円 [講師] 400 万円～700 万円
 - ・概算年収は本給、地域手当、期末勤勉手当からなる。この他に、本給の調整額、扶養手当、住居手当、通勤手当等を所定の基準に従い支給。
 - ・初任給は、採用前の経歴や職務に応じて算定。
 - (6) 各種制度： 次の制度があります。
 - ・通勤手当（所定の基準による。支給上限あり）
 - ・昇給（55 歳を超える教員の昇給は、勤務成績が特に良好な場合に限る）
 - ・期末勤勉手当
 - ・退職金
 - (7) 加入保険： 健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
11. その他 この公募および履歴書様式は、次のウェブサイトに掲載しています。
愛知県立芸術大学ウェブサイト <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/news/recruitment/>
愛知県公立大学法人ウェブサイト <https://www.puc.aichi-pu.ac.jp/saiyou.html>
12. 問い合わせ先 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 芸大総務課
《電話》0561-76-2492 《Eメール》 aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp